

# 近代京都画壇のあゆみ

主催 / 京都商工会議所・京都能率協会

竹内栖鳳、土田麦僊、上村松園…京都の近代絵画をリードしてきた画家たちは「京都画壇」と呼ばれ、日本画に大きな影響を与えました。彼らは、江戸時代の円山・四条派の伝統を守りながら、さまざまな要素を取り入れ、繊細で豊かな独特の画風を生み出しました。今回は、このような伝統・作風を受け継ぎ、国内外で活躍中の画家・上村淳之氏をお招きし、近代における京都画壇の歩みについてお話いただきます。お誘いあわせの上、是非ご参加いただきますようご案内申し上げます。

1. 近代日本画の歩みと展開
2. 東アジア固有の文化として発展してきた絵画に存在する「余白」の意味
3. 何故、花鳥画というジャンルが東アジアにのみ残り、発展してきたのか



「大獅子図」竹内栖鳳筆 明治35年頃(1902)  
大阪藤田美術館蔵

講演内容は変更の可能性があります。

## 開催日程

平成21年月4月18日(土)  
13:00~15:00

## 受講料

2,000円(参考文献を含む)

## 定員

300名(定員になり次第締め切ります)

## 講師

上村 淳之氏 日本画家

## 会場

京都商工会議所 (地下鉄烏丸線 丸太町駅南側6番出口すぐ)

## 上村 淳之氏 プロフィール

1933年生まれ。祖母松園、父松篁とも日本画家。京都市立美術大学(現在の京都市立芸術大学)卒、同専攻科修了。同大学助教授、教授を経て、現在京都市立芸術大学名誉教授。また松伯美術館や京都市学校歴史博物館の館長も務める。

1956年新制作協会日本画部春季展に「葉陰」「刈田」が入選して以来、数々の展覧会で入選・受賞。92年京都府文化功労者。95年には「雁金」で第51回日本芸術院賞を受賞。99年京都市文化功労者。日本芸術院会員。

## 京都検定講習会特別プログラムとは…

「テキストで学んだ内容をもっと深めたい」「特定のテーマで専門的な話を聞きたい」という声にお応えして開催するプログラムです。毎回テーマを設定し、その分野の第一人者の方からご講演いただきます。より深く、楽しく京都のことを学びたい方に最適のプログラムです！

# 桓武天皇とその時代

- 当年の費えといえども後世の頼り -

主催 / 京都商工会議所・京都能率協会

延暦13年(794)、桓武天皇が長岡京から平安京に遷都し、「みやこ」としての京都の歴史がはじまります。

しかしその幕開けは、決して煌びやかな宮廷生活を意味するのではなく、「軍事」(蝦夷追討)と「造作」(都の建設)という「苦難の道」でありました。今回は、これまでの研究成果に基づいた最新の桓武天皇の人物像とその時代の平安京の風景に迫ります。お誘いあわせの上、是非ご参加いただきますようご案内申し上げます。

- 1 . 生誕から立太子へ
- 2 . 即位とその背景
- 3 . 軍事と造作の日々
- 4 . 怨霊への苦しみ



桓武天皇像(平安神宮蔵)

講演内容は変更の可能性があります。

## 開催日程

平成21年5月30日(土)  
13:00~15:00

## 受講料

2,000円(レジュメ・参考文献を含む)

## 定員

300名(定員になり次第締め切ります)

## 講師

井上 満郎氏 京都産業大学 教授

## 会場

京都商工会議所 (地下鉄烏丸線 丸太町駅南側6番出口すぐ)

## 井上 満郎 氏 プロフィール

1940年生まれ。京都大学文学部卒業。同大学院文学研究科博士課程修了。

奈良大学文学部助教授、京都産業大学教養部教授等を経て、現在、京都産業大学文化学部教授。京都市歴史資料館館長。

専門は日本古代史。著書に『平安時代軍事制度の研究』(吉川弘文館)、『平安京の風景』(文英堂)、『桓武天皇』(ミネルヴァ書房)などがある。

京都府埋蔵文化財調査研究センター理事、京都市生涯学習市民フォーラム委員、京都市文化財保護審議会委員などの公職も多く務める。

京都検定講習会特別プログラムとは…

「テキストで学んだ内容をもっと深めたい」「特定のテーマで専門的な話を聞きたい」という声にお応えして開催するプログラムです。毎回テーマを設定し、その分野の第一人者の方からご講演いただきます。より深く、楽しく京都のことを学びたい方に最適のプログラムです！

# 映画 祇園祭 と京都の映画文化

主催 / 京都商工会議所・京都能率協会

祇園祭は 1100 年以上の歴史を持つ祭です。京都が世界に誇る文化遺産・祇園祭も、これまでに中断されたことが幾度ありました。映画『祇園祭』は、都の半分以上を焼き尽くした応仁の乱後、京町衆たちの自治体制がつかれ、その市民的なエネルギーによって祭の復興を成し遂げるまでを描いています。一方、この映画が製作された60年代は、映画鑑賞人口が最盛期の3割にまで落ち込み、「日本のハリウッド」と呼ばれた京都の映画界も活気を失った時期でした。そんな中、“日本映画復興を京都から”とのかけ声で京都の映画人、府民、行政が一体となって取り組み、この映画は結実します。今回は映画『祇園祭』を素材に、祇園祭に込められた町衆の思いや京都の映画産業の歴史を考えます。

## 第1部 (13:00~14:00)

### トークタイム

- 1) 町衆たちの熱い思い  
~ 祇園祭の本質に迫る ~
- 2) “日本の映画復興を京都から”  
~ 映画『祇園祭』誕生秘話 ~

## 第2部 (14:15~17:15)

### 映画「祇園祭」上映会



映画『祇園祭』より中村錦之助(萬屋錦之介)(1968)

講演・上映内容は変更の可能性があります。

### 開催日程

平成21年6月27日(土)  
13:00~17:15

### 受講料

2,500円(映画鑑賞・レジュメ・  
参考資料を含む)

中村錦之助、岩下志麻、三船敏郎、渥美清  
北大路欣也、高倉健、美空ひばり など  
日本を代表する豪華キャストでお送りする  
知られざる名作。

この機会をお見逃しなく!!



公開当時の貴重な大型パンフレット  
映画に出演予定だった岩上先生の特別のご好意により、このパンフレットをテキストとして使用します。  
(参考資料として当日配布)

### 岩上 力氏 プロフィール

1947年宇治生まれ。舞台芸術学院を経て劇団「新国劇」に入団。新国劇時代から礼法の研究にいそむ。83年儀式作法研究会を設立。作法コメンテーターとして多くのテレビ・ラジオに出演する。現在 NHK 京都文化センター講師、京都検定講習会講師。主な著書に『京の儀式作法入門』、『京のあたりまえ』、『京のならわし』等がある。

### 森脇 清隆氏 プロフィール

1962年生まれ。88年の京都文化博物館開館時から京都府が収集した映画資料の収集、保存、公開に携わる。年間100作品を上映する博物館での上映企画のほか、京都の映像文化を紹介する展覧会「KYOTO映像フェスタ」等を企画。かつての京都の豊かな映画遺産を活用した映像文化振興に取り組む。

### 定員

300名(定員になり次第締め切ります)

### 講師

岩上 力氏 儀式作法研究会 代表

森脇 清隆氏 京都府京都文化博物館 映像・情報室長 主任学芸員

### 会場

京都商工会議所 (地下鉄烏丸線 丸太町駅南側6番出口すぐ)

# 桂離宮の建築と庭園

- 数寄屋建築の見方・楽しみ方 -

主催 / 京都商工会議所・京都能率協会

ドイツの建築家・ブルーノ・タウトが「日本建築の世界的奇跡」と賞賛した桂離宮は、京都の西郊を流れる桂川の西岸、旧丹波街道に通じる桂川大橋のふもとにあります。八条宮家の智仁親王・智忠親王の2代にわたって造営された建物は、簡素を旨としながらも意匠を凝らした端正なたたずまいで知られ、自然景観を巧みに取り入れた廻遊式庭園とあいまって、人と自然がかかわりあう「日本的な美の空間」を作り出しています。今回は、桂離宮の建築と庭園を素材に、そこに込められた当時の人々の美意識に迫ります。お誘いあわせの上、ご参加いただきますようご案内申し上げます。

1 . 書院造から数寄屋造と  
近代和風へ

2 . 庭屋一如  
(自然と建築)

3 . 御殿と茶屋  
- その造形の美意識と心 -



桂離宮書院（向かって右から古書院、中書院、楽器の間）

講演内容は変更の可能性があります。

## 開催日程

平成21年7月18日(土)

13:00 ~ 15:00

## 受講料

2,000円(レジュメ・参考文献を含む)

## 定員

300名(定員になり次第締め切ります)

## 講師

中村 昌生氏 京都工芸繊維大学 名誉教授

## 会場

京都商工会議所 (地下鉄烏丸線 丸太町駅南側6番出口すぐ)

## 中村 昌生氏 プロフィール

1927年生まれ。京都工芸繊維大学名誉教授、福井工業大学名誉教授、工学博士。

多年にわたり茶室・数寄屋の研究と創作を通じて、日本建築の伝統を探求。この間に日本建築学会賞、芸術院賞等を受賞。伝統建築技術の継承と発展を図るべく同志と財団法人京都伝統建築技術協会を設立。現在理事長をつとめる。

著書に『茶室の研究』『京の町家』他、近著に『数寄屋と五十年』『茶室集成』(淡交社)がある。桂離宮整備懇談会委員、文化財保護審議会専門委員等を歴任。

京都検定講習会特別プログラムとは…

「テキストで学んだ内容をもっと深めたい」「特定のテーマで専門的な話を聞きたい」という声にお応えして開催するプログラムです。毎回テーマを設定し、その分野の第一人者の方からご講演いただきます。より深く、楽しく京都のことを学びたい方に最適のプログラムです！

# 京の仏像名品案内①

- 定朝作の平等院阿弥陀如来像 -

主催 / 京都商工会議所・京都能率協会

京都には「彫刻」の分野で37件の文化財が国宝に指定されています。日本全体(126件)の約30%を占めますが(平成20年1月1日現在)、その数もさることながら、「永遠の平和の理想を真にあますところなく最高度に表徴している」(カール・ヤスパース)と賞賛された広隆寺の弥勒菩薩半跏像、仏師定朝唯一の作例として貴重な平等院鳳凰堂の阿弥陀如来像、見るものを圧倒する蓮華王院本堂(三十三間堂)の仏像群など、日本の彫刻史上に燦然と輝く名品の数々が残されていることも注目されます。シリーズ講座「京の仏像名品案内」の第1回は、平等院の仏たちを取り上げ、その意義・魅力に迫ります。お誘いあわせの上、ご参加いただきますようご案内を申し上げます。

## 1. 平等院の歴史

## 2. 鳳凰堂阿弥陀如来像 および雲中供養菩薩像

## 3. 平成の大修理



木造阿弥陀如来坐像(定朝作 天喜元年(1053) 国宝)

### 開催日程

平成21年8月29日(土)  
13:00~15:00

### 受講料

2,000円(レジュメ・参考文献を含む)

### 定員

300名(定員になり次第締め切ります)

### 講師

伊東 史朗氏 和歌山県立博物館 館長  
京都国立博物館 名誉館員

### 会場

京都商工会議所 (地下鉄烏丸線 丸太町駅南側6番出口すぐ)

講演内容は変更の可能性があります。

### 伊東 史朗氏 プロフィール

1945年生まれ。名古屋大学文学部卒業(美学美術史)。京都国立博物館技官、文化庁美術学芸課主任文化財調査官等を経て、現在、和歌山県立博物館館長、京都国立博物館名誉館員。

主な著書に『院政期の仏像』(岩波書店)、『調査報告広隆寺上宮王院聖徳太子像』(京都大学学術出版会)、『平安時代彫刻史の研究』(名古屋大学出版会)、『調査報告長快作長谷寺式十一面観音像』(パラミタミュージアム)、『薬師如来』、『狛犬』、『弥勒』、『八部衆・二十八部衆』、『平安時代後期の彫刻』、『十世紀の彫刻』(以上至文堂)などがある。

京都検定講習会特別プログラムとは…

「テキストで学んだ内容をもっと深めたい」「特定のテーマで専門的な話を聞きたい」という声にお応えして開催するプログラムです。毎回テーマを設定し、その分野の第一人者の方からご講演いただきます。より深く、楽しく京都のことを学びたい方に最適のプログラムです！

# 京都における江戸時代の着物ファッション

- 東福門院の小袖から友禅染まで -

主催 / 京都商工会議所・京都能率協会

江戸時代には小袖(現在の「きもの」)が上層階級から町人にまで普及しました。とりわけ、寛文期(1661〜1673)から元禄期(1688〜1704)にかけて、新たな染色技法が開発され、変化に富んだ小袖模様が登場します。当時の流行は、1660年代に流行した寛文小袖から、元禄前後に一世を風靡した友禅染へと移り変わっていきます。東福門院の豪華な小袖から町人たちの間で流行した友禅染まで、江戸時代前期の京都でどのような小袖が流行していたのかについてお話しします。お誘いあわせの上、ご参加いただきますようご案内を申し上げます。

## 1. 東福門院と寛文小袖

## 2. 謎の唐染と正平染

## 3. 友禅染の流行



東福門院の小袖(復元品)  
(関西学院大学アート・インスティテュート所蔵)

講演内容は変更の可能性があります。

### 開催日程

平成21年9月26日(土)

13:00 ~ 15:00

### 受講料

2,000円(レジュメ・参考文献を含む)

講演に関する展覧会図録を特別にお配りします

### 定員

150名限定(定員になり次第締め切ります)

### 講師

河上 繁樹氏 関西学院大学 教授

### 会場

京都商工会議所 (地下鉄烏丸線 丸太町駅南側6番出口すぐ)

### 河上 繁樹氏 プロフィール

1956年生まれ。関西学院大学大学院文学研究科修士課程修了。文化庁美術工芸課文部技官、京都国立博物館学芸課工芸室長を経て、現在、関西学院大学教授。

専門は日本の染織および日本に影響を与えた中国の染織に関する歴史的研究。主な著書に『舞楽装束』(日本の美術383号、至文堂)、『織りと染めの歴史(日本編)』(昭和堂)、『花洛(みやこ)のモード』(思文閣出版)などがある。

日本にもたらされた南宋時代の絹織物について文様と技法を考察した論文『南宋絹織物にみる二、三の特色について』で1990年度の國華賞(國華社、朝日新聞社主催)を授賞。

京都検定講習会特別プログラムとは…

「テキストで学んだ内容をもっと深めたい」「特定のテーマで専門的な話を聞きたい」という声にお応えして開催するプログラムです。毎回テーマを設定し、その分野の第一人者の方からご講演いただきます。より深く、楽しく京都のことを学びたい方に最適のプログラムです!

# 吉田松陰と村塾生たち

- 京洛に残る史跡を中心に -

主催 / 京都商工会議所・京都能率協会

幕末の志士として有名な吉田松陰は、嘉永3(1850)年21歳の夏から嘉永7年25歳の春まで、僅か4年足らずの短い期間に大小7回(罪人として護送された旅を合わせると、計10回)の旅を重ね、北は津軽半島から南は長崎、熊本まで足を延ばしました。旅の回数、行動半径の広さともに目を見張るものがあり、江戸時代を代表する旅行家の1人といって過言ではありません。京都方面には計6回現われていますが、今回はその足跡を逐一辿りながら、市内や周辺に残る松陰ゆかりの史跡を掘り起こしてみたいと思います。そのさい、彼が主宰した松下村塾に学んだ人びとの京洛での活躍の跡を取り上げ、村塾の教育が彼らの人間形成にいかにつながったのかについても触れるつもりであります。お誘いあわせの上、是非ご参加いただきますようご案内申し上げます。

- 1 . 吉田松陰とはどのような人物か
- 2 . 松陰の京都来遊
- 3 . 村塾生の活躍
- 4 . 京洛に残る墓や史跡

講演内容は変更の可能性あります。

## 開催日程

平成21年10月17日(土)  
13:00~15:00

## 受講料

2,000円(レジュメ・参考文献を含む)

## 定員

300名(定員になり次第締め切ります)

## 講師

海原 徹氏 京都大学 名誉教授

## 会場

京都商工会議所 (地下鉄烏丸線 丸太町駅南側6番出口すぐ)

## 海原 徹氏 プロフィール

1936年生まれ。京都大学大学院教育学研究科修士課程修了。京都大学教養部教授、京都大学大学院人間・環境学研究科教授、京都学園大学教授等を経て、現在京都大学名誉教授。前京都学園大学学長。教育学博士。

専門は日本教育史・教育学。著書に『明治維新と教育』、『松下村塾の明治維新』、『吉田松陰』、『高杉晋作』、『広瀬淡窓と咸宜園』(いずれもミネルヴァ書房)、『近世私塾の研究』、『近世の学校と教育』(ともに思文閣出版)など多数。訳書にR.Rubinger『私塾』(共訳・サイマル出版会)がある。

京都検定講習会特別プログラムとは…

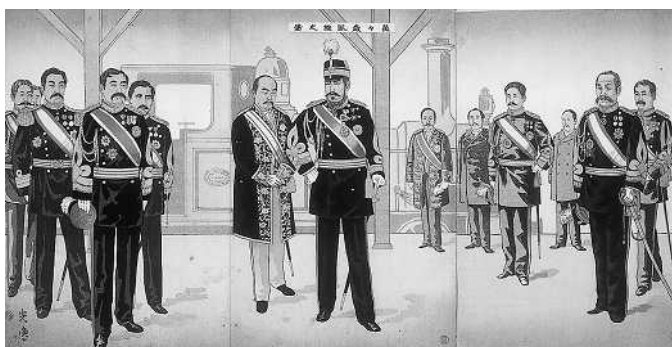
「テキストで学んだ内容をもっと深めたい」「特定のテーマで専門的な話を聞きたい」という声にお応えして開催するプログラムです。毎回テーマを設定し、その分野の第一人者の方からご講演いただきます。より深く、楽しく京都のことを学びたい方に最適のプログラムです！

# 明治天皇と新しい京都・古い京都

主催 / 京都商工会議所

明治2年(1869)に、明治天皇が東京に「再幸」して以来、東京が首都になります。しかし天皇は生涯京都弁を話し、行幸を楽しみにし、御所での生活や伝統的な京都の風物を愛する一方、伊藤博文らと日本の近代化を進め、琵琶湖疏水の竣工式に出席したように、新しい京都にも期待しました。維新後、変貌していく京都を、明治天皇の行動や人柄との関わりのなかで再考します。お誘いあわせの上、是非ご参加いただきますようご案内申し上げます。

1. 西南戦争と京都御所
2. 琵琶湖疏水竣工式と西日本行幸
3. 大津事件と京都
4. 最後の京都
5. 三大事業と新しい京都



広島から凱旋した睦仁(明治天皇)が、新橋駅で文武高官の迎えを受ける。

土屋光逸画「万々歳凱旋之図」  
(神奈川県立歴史博物館蔵)

講演内容は変更の可能性があります。

## 開催日程

平成21年11月28日(土)

13:00~15:00

## 受講料

2,000円(レジュメ・参考文献を含む)

## 定員

300名(定員になり次第締め切ります)

## 講師

伊藤之雄氏 京都大学 教授

## 会場

京都商工会議所 (地下鉄烏丸線 丸太町駅南側6番出口すぐ)

## 伊藤之雄氏プロフィール

1952年生まれ。京都大学大学院文学研究科博士課程満期退学。京都大学博士(文学)。京都大学教授。京都市編『京都市政史』(全5巻)編さん委員会代表。専門は日本近現代史。

確かな史料にもとづいて、明治維新から現代までの政治家の伝記を執筆するのをライフワークとする。主な著書に『明治天皇』(ミネルヴァ書房)、『伊藤博文』(講談社、刊行予定)、『元老西園寺公望』・『山県有朋』(いずれも文春新書)、『政党政治と天皇』(講談社)、『近代京都の改造』(編著・ミネルヴァ書房)等がある。犬と酒と人間を愛す。

## 京都検定講習会特別プログラムとは・・・

「テキストで学んだ内容をもっと深めたい」「特定のテーマで専門的な話を聞きたい」という声にお応えして開催するプログラムです。毎回テーマを設定し、その分野の第一人者の方からご講演いただきます。より深く、楽しく京都のことを学びたい方に最適のプログラムです！